

## 札幌地本広報活動 さっぽろ雪まつりで広報活動

自衛隊札幌地方協力本部は、令和6年2月4日（日）から11日（日）までの間、さっぽろ雪まつり大通会場において広報活動を実施しました。

さっぽろ雪まつりは、1950年に地元の中・高校生が6つの雪像を大通公園に設置したことに端を発し、今年で74回目と歴史あるイベントです。

今年は4年ぶりに大通、すすきの、つどーむの3つの会場での通常開催となりました。雪まつりは北海道の冬の大イベントです。

札幌地本は、第11旅団の協力を得て広報ブースを開設し、パンフレットや限定缶バッジの配布、ポスターの掲示、札幌地本マスコットキャラクター羊のモコの活動に加え札幌市に所在する各地区隊（北部、南部）の広報官による各種制度説明を行い延べ約7,000名が広報ブースに訪れました。

特に、自衛官の採用種目と新たな領域（宇宙、サイバー、電磁波）への取組に関する巨大ポスターに多くの来場者が足を止め興味を示し、自衛隊の取組等について周知することができました。

また、羊のモコとモコの顔出しパネルの撮影においては、小さなお子様を連れたいご家族を中心に長蛇の列ができ相変わらずの人気ぶりでした。

今後も札幌地本は、様々な活動の場において積極的に広報活動を行っていきます。



広報ブース



広報官の活動



巨大ポスターを用いた説明



「羊のモコ」との記念撮影